

会 議 録

会議の名称	鴻巣市章・都市宣言審議会委員委嘱式 第1回鴻巣市章・都市宣言審議会
開催日	令和2年9月29日(火)
開催時間	午後 2時30分 開会 ・ 午後 4時30分 閉会
開催場所	鴻巣市役所 1001会議室
会長	会長 岡田 明
出席者(委員)氏名 (出席者数)	岡田 明(会長) 榎本 永子(副会長) 佐藤 百合子 中山 裕子 成澤 彬暢 登坂 圭一 安藤 潔 高松 博志 鈴木 将浩 松本 律子(10名)
欠席者(委員)氏名 (欠席者数)	0名
事務局職員職氏名	市長政策室長 根岸 孝行 市長政策室副室長 佐々木 紀演 市長政策室参事兼総合政策課長 武田 昌行 総合政策課主幹 高田 史 総合政策課副主査 羽鳥 敦 総合政策課主事 田村 友裕
傍聴者の可否(傍聴者数)	可(0名)
会 議 次 第	<p>I 鴻巣市章・都市宣言審議会 委員委嘱式</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 委員委嘱 2 自己紹介 3 会長、副会長選出 4 市長諮問・挨拶 <p>II 第1回鴻巣市章・都市宣言審議会</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 鴻巣市章・都市宣言審議会の公開について 2 鴻巣市章・都市宣言の位置づけと審議の範囲 3 鴻巣市章・都市宣言(案)について <ol style="list-style-type: none"> 3-1 市章の変更について 3-2 都市宣言について 4 鴻巣市章・都市宣言の制定スケジュール <p>III その他(事務連絡等)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 委員報酬の振込みについて
会議の内容	<p>◆会長に岡田明委員、副会長に榎本永子委員を選出した。</p> <p>◆審議会については、原則公開とし、鴻巣市章・都市宣言審議会傍聴規程を案のとおり決定した。</p>

◆次第3：鴻巣市章・都市宣言（案）について、事務局から資料に沿って説明した。

◎次第3－1市章の変更について、以下のような意見交換と質疑応答がなされた。

・現在は市章とシンボルマークの2つがあるが、今後は市章のみになるということか。

→現行のシンボルマークを新たな市章とすると考えており、新たなシンボルマークを制定する予定はなく、市章のみとすることを考えている。

・現在使っている市章はどのような扱いになるのか。

→現在の市章について、変更後すぐになくすものではなく、委員の皆様からも、今後の取り扱い等についての意見をいただきたいと考えている。

・昔の市章は文字をかたどったものが多く、最近の市章はメッセージ性や意味を持たせたものが多いと思う。

・現在のシンボルマークを見ただけでは、「鴻巣市」に結びつかないのではないかと思うため、今後のPRが大切になってくると思う。

→市章の変更についてと合わせて、今後の新市章のPR方法等についても、委員の皆様から意見をいただきたいと考えている。

・現在の市章は「コウノス」の文字をかたどったものであるということについて、説明を受けて初めて知った。若い方など多くの市民の方が知らないことだと思う。新市章（案）については、マークの意味等をしっかりと伝えていくことで、若い方にも受け入れてもらいやすいデザインではないかと考える。

・市章の変更後については、市章を使っているものすべてを一度に変更するのではなく、しばらくの間、新市章と旧市章を併用し、更新の時に切り替えていけばよいのではないか。

・現在のシンボルマークを市章とする場合、市章を使った印刷物はカラーになるのか。

→現在のシンボルマークは、カラー、濃淡をつけた白黒、黒のみと3種類の色の規定を作り使用しているため、印刷物すべてをカラーにするというわけではない。

・現在のシンボルマークを新たな市章とするのは良いと思うので、今後のPRに力を入れていくことが大切になってくると思う。

・新たな市章は、広く市民や団体等が使えるものとなるのか。PRのためには、広くみんなが使えるようにした方が良いと思う。一方で、使用する際にデザイン等を勝手に変えたりされないようにチェックすることが必要だと思う。

→「シンボルマークの使用に関する要綱」「シンボルマークデザインマニュアル」を定めており、広く市民の皆様に使っていただけるようになっている。今後、市章となっても、同様に広く市民の皆様に使っていただけるようにしたいと考えている。

・現在の市章は市民や団体が使っているケースがあるのか。そのような場合に影響はないのか。

→市章については、シンボルマークのような使用に関する決まりを作っていない、市民や団体は使っていない。

・市章の変更は新たな都市宣言とセットで考えて、相乗効果を図ることが必要だと思う。

・現在のシンボルマークを新たな市章とすることに異論はないということが良いか。

→異論なし。

◎次第3-2都市宣言について、以下のような意見交換と質疑応答がなされた。

・知人で都市宣言を見て、鴻巣市に転入した方を知っており、都市宣言は他市の方も見ているものだと思う。現在の案だと、市民向けのメッセージのように感じるため、市外の方へのメッセージを入れる方が良いと思う。

・鴻巣市は花も緑もある中で、都会的な便利な面もあるので、都会的な面も触れた方が良いと思う。

・新型コロナウイルスの影響で、都心から離れた場所を選ぶ方が増えている傾向もあるので、そのような意図を入れていくのも良いと思う。

・市民向けか市外の方への対象を明確にして、都市宣言の内容を考える必要があると思うが、どのような想定をしているのか。

→市民にも市外の方にも鴻巣市の魅力を伝えるために都市宣言を行いたいと考えている。

・対象を明確にして、PRすることが大事であると思う。その中で、具体的な施策に落とし込んで取り組んでいく必要があると思う。

・対象と考えるべき第一は市民であり、都市宣言文も「わたしたちは」という書き出しとなっていることから、市民一人ひとりが主体となって推進することで、浸透していくものだと思う。

・地方に行くと、市境などに都市宣言があり、非常に目立つものとなっている。市境や幹線道路等で PR できると多くの方の目に留まるのではないか。

・昭和 48 年に市の花を「パンジー」に制定している、これを追加するのはいかがでしょうか。

・「花とともに」とあるが、「ともに」はひらがなが良いのか、漢字が良いのか、検討したい。

◎事務局から鴻巣市議会 9 月定例会において出された「市章を変更した場合、どのぐらいの費用がかかるのか」「将来都市像では『花かおり 緑あふれ 人輝くまち こうのす』となっており、都市宣言にも『人』に関することを加えた方が良いのではないか」等の意見を紹介した。

◎上記意見に対する意見交換がなされた。

・都市宣言を行って終わりではなく、「花」と「緑」に関する取組を通じて、「人」が輝くための仕組み作りを行っていく必要がある。

・「花かおり」と「緑あふれ」は具体的だが、「人輝く」は抽象的であり、都市宣言としては、具体的な取組を表すものとして、「花」と「緑」をテーマとしたものが良いと思う。

・「花と緑の都市宣言」はコンパクトにまとまっていて良いと思う。ここに「人」を入れてしまうと長くなってしまい、焦点がぼやけてしまう印象を受ける。過去のすべての都市宣言も「人」が関わっているものであり、都市宣言に「人」を入れる必要はないと考える。

・都市宣言は分かりやすく、短くまとまっている方が良いと思う。

◆次第 4：鴻巣市章・都市宣言の制定スケジュールについて、事務局から資料に沿って説明した。

配布資料	<ul style="list-style-type: none">・ 鴻巣市章・都市宣言審議会委嘱式・第1回会議次第・ 鴻巣市章・都市宣言審議会委員名簿・ 鴻巣市章・都市宣言審議会 第1回配布資料一覧表・ 【資料1】 諮問書（写し）・ 【資料2】 鴻巣市章・都市宣言審議会傍聴規程（案）・ 【資料3】 鴻巣市章・都市宣言審議会条例・ 【資料4】 鴻巣市章・都市宣言（案）について・ 【資料5】 鴻巣市章・都市宣言の制定スケジュール
------	---